

第6回国際塾講義を受けて

総社南高校 2年
永峰 里菜

私は科学には詳しくないですが、アートについては昔から興味があり、自分でもよく絵を描いています。講義の中にも出てきた「デジタルアート」は中学の時に始め、今でも趣味で続けています。

ミュオグラフィアートについては以前に聞いたことがあり、自分で調べたり YouTube でミュオグラフィアート展を見たこともありましたが、今回の講義ではもっと詳しく説明をしていただき、さらに興味を持つことが出来ました。

講義の中で一番印象に残ったのは、相対性理論を表現した絵です。先生の説明がなかったら理解できなかったかもしれませんが、2つの砂時計で上手く表現していて、とても感動と衝撃を受けました。